

岩盤ボーリング柱状図

調査名 災害関連緊急砂防事業に伴う測量・設計業務委託（石ヶ鼻川）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	B-2	調査位置	広島県呉市安浦町原畑	北緯	34° 17' 0.04"
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	2019年 3月 5日 ~ 2019年 3月 9日	東経	132° 42' 28.69"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	T.P. 160.34m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	7.00m	地盤勾配	鉛直 90° 40°	使用機種	試錐機 YBM-05 エンジン NFAD-8
				ポンプ	CP-50

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名 (模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	硬質の軟化	割れ目の状態	岩等級	コア採取率 最大コア長 RQD [%]	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験		原位置試験	削孔状況					
														N値	深度-N値 図		削孔速度 (cm/h)	コアチップ・ビット	回転数 (rpm)	送水 (L/min)	排水 (L/min)	
1	158.64	1.70	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫	黄褐					100		φ5~30mm流紋岩角礫を主体とする。基質は粘土~砂質粘土。		1.00	1.43		120	86	0.5	70	0	W1
2	158.04	2.30	砂礫	砂礫	灰褐					100		φ5~30mm流紋岩角礫を主体とする。基質は砂主体。		1.43	2.00		3	B2	0.5	200	0	W2
3	157.14	3.20	流紋岩	流紋岩	暗褐灰	w4 w3	C ⁻ B	III	c	CL	15 (15)	短柱状~岩片状コア。岩片内部は硬質であるが亀裂沿いの岩片に軟質化が認められる。	03/08 本所 17	3.00	3.10		80	80	0.5	200	0	W2
4	156.34	4.00	流紋岩	流紋岩	暗灰	w3 w2	B	III	b	CM	19 (54)	短柱状コア。亀裂周辺が若干軟質化するが岩片は硬質。	07/16 本所 16	4.00	4.01		3	80	1.2	200	0	W2
5			流紋岩	流紋岩	暗灰	w2	B	II ⁻ III	b	CH	33 (89)	柱状コア主体、高角度亀裂部で岩片状。岩片は硬くハンマーヘッドで金属音。亀裂沿いに若干の変色が認められる。	07/16 本所 16	5.00	5.01		3	80	1.2	200	0	W2
6			流紋岩	流紋岩	暗灰						54 (54)	GL-4.0~6.2m間、亀裂は平坦なものの主体で粗く細粒分が存在する。	07/16 本所 16	6.00	6.02		3	80	1.2	200	0	W2
7	153.34	7.00	流紋岩	流紋岩	暗灰						34 (73)	GL-6.2~7.0m間、亀裂は波状~不規則となる。細粒分は存在しない。	07/16 本所 16	7.00	7.00		3	80	1.2	200	0	W2